



# あぐい

## 議会だより



- ① 令和5年度一般会計決算 ……2～3  
公約の実現は？
- ② 第3回定例会議案審議は？……4～5
- ③ こんな活動をしました ……6～7
- ④ 一般質問 町政を問う ……9～15
- ⑤ 町民の声「議会を傍聴して」……16



### 白沢の虫供養 お砂踏み

9月22日(日)白沢区民館で虫供養が行われました。  
 写真は、大塔婆の前のお砂場でお砂踏みをする双子ちゃん。  
 小さい子どもが裸足で踏むと「かんの虫封じ」になり、健やかに成長できると言われています。当日はたくさんの子どもが来てくれ、お守りのお砂袋も完売しました。



iPhone用



Android用

自治体と地域住民をつなぐアプリ「マチイロ」に『あぐい議会だより』を掲載しています。

# 公約は実現したか？



令和5年度決算、今回の注目は？

金額の大きなものでは、子どもの入院医療費かな。



窓口負担の助成だね。今まで中学生までだったのが3年のびだね。

スポーツ村や阿久比駅周辺の整備も少しずつ進んでいるみたい。それから昨年度は、町制70周年記念事業として、盛りだくさんの記念企画が行われたよね。



山車まつりや盆踊り…私のお財布も盛りだくさんだったら、全部のお店でお買い物したんだけどなあ。ところで心配なんだけど、町の借金や貯金ってどうなってるの？

それはね、私も興味があったから調べてみたのよ。世帯当たり、貯金が **37万7千円** 借金が**84万3千円** だったわ！



令和6年1月1日時点町内世帯数：11,067世帯

	項目	①令和4年度 (千円)	②令和5年度 (千円)	増減	世帯当たり (千円)	世帯当たり 増減(円)
貯金	基金現在高 (13基金の合計)	4,164,583	4,171,990	↑	377	669
借金	地方債現在高	9,847,621	9,331,797	↓	843	-46,609



ええー、貯金より借金が多いんだね？  
それでやっていけるの？

借金は多いけれど、町税を増やすために  
企業誘致をがんばっているんだって。



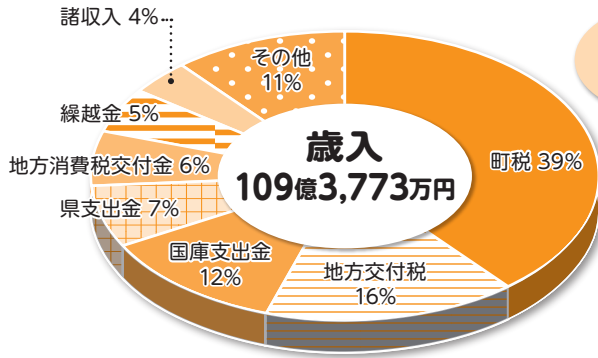
創り、次世代へつなぐ決算でした。



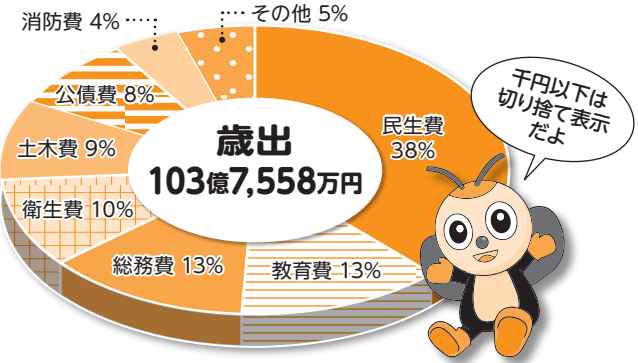
令和5年度  
一般会計

決算

103億7,558万円



町全体は、この円グラフなんだって



千円以下は切り捨て表示だよ



議員視点のTOP4

①町制記念事業



560万円  
山車まつり・花火大会・田んぼアート など

②スポーツ村整備



4,109万円  
トイレ改修設計・グラウンド整備 など

③駅前事業調査



254万円  
阿久比駅前事業調査費 など

④入院費助成



1億9,229万円  
助成対象者を高校生年代まで拡大 など

まちの家計簿

令和5年度

収入項目 (代表する決算項目)	令和5年度 (万円)	増減	前年
基本給与 (町税)	178	↑	174
パート収入 (諸収入)	30	↑	24
貯金の引出し (繰入金)	12	↓	19
昨年の繰越し (繰越金)	21	↓	22
親からの援助 (地方交付税)	112	↑	110
親からの特別援助 (国庫支出金)	88	↓	109
銀行からの借入れ (町債)	13	↓	17
友人からのご祝儀 (寄附金)	2	↓	55
合計 (万円)	456	↓	530

(令和5年度の値は決算額を2400で割算した値)

アグピー家の家計簿

支出項目 (代表する決算項目)	令和5年度 (万円)	増減	前年
食費 (人件費)	74	↑	72
医療費 (扶助費)	92	←	92
水道光熱費・日用品の購入 (物件費)	78	✓	83
学費などの仕送り (補助費・繰出金)	94	✓	97
家の増改築 (建設事業費・災害復旧費)	37	✓	48
家電・車・家の補修 (維持補修費)	3	↑	2
投資 (投資・出資・貸付金)	7	←	7
ローン返済 (公債費)	35	↑	34
貯金など (積立金)	12	✓	74
合計 (万円)	432	✓	509

アグピー家は黒字:24万円

あなたの家計簿と比べて、どうだった?



実現途中の公約はあるけれども

町民生活を守り、賑わいを

# 常任委員会レポート

## 建設 総務

**議案第36号**  
阿久比町都市計画事業基金の設置及び管理に関する条例の一部改正

**問** 基金の新たな運用によってリスクを伴う運用を考えているか。

**答** リスクを伴う運用はない。都市計画税を関連する事業に充てる。

**議案第39号**  
阿久比町下水道条例の一部改正

**問** 基本世帯でどのくらいの値上げになるのか。

**答** ひと月当たり20㎡使用とすれば、令和7年4月で500円、令和9年4月で950円

の値上げとなる。  
**問** 下水道事業では剰余金があるにもかかわらず値上げをするのは、どう説明するのか。

**答** 下水道事業は、一般会計より1億1620万円の補助金を受けている。これを解消するため。  
**問** 勤労福祉センターLED照明借上料は、10年リース契約だが、それを選択した理由は、それを比較して安いほうを選択した。

**認定第1号**  
令和5年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定

**問** 阿久比川の河川水質調査で、3カ所の大腸菌数が、急増している理由は、

**答** その理由は、調査をした業者もわからない。今後高い数値が続くなら原因解明の調査を検討する。

**問** その環境基準のC類型には、大腸菌の基準はない。基準がなければ行政は対策をなしていないのか。  
**答** 原因がわかっていない箇所は、原因者に指導等を行っているが、指摘の箇所は原因が不明なので、今後の調査結果により対応を検討する。

**認定第6号**  
令和5年度阿久比町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定

**問** 剰余金の処分について配分の基準があるか。

**答** 明確なルールはない。  
**問** その配分は何を参考に判断しているか。  
**答** 剰余金は、全額を減債積立金へ積み立て、翌年度の返済に充てる運営としている。

(副委員長 鈴木 算久)

## 教厚 文

**議案第40号**  
愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

**問** 変更後、資格確認書等を引き渡すとあるが、資格確認書以外に何が含まれているのか。

**答** 資格情報のお知らせ、特別療養費の支給に変更する旨の事前通知が含まれている。

**問** マイナ保険証の利用をやめる場合に被保険者の取るべき対応は、

**答** 加入する医療保険者等に解除申請をしてもらい、今のところ各医療保険者は資格確認

書を申請者に交付する予定。  
**議案第41号**  
令和6年度阿久比町一般会計補正予算(第2号)

**問** 南部小学校エレベーター新設工事設計委託料を取り下げ、それに代わる階段昇降車の導入について、保護者や学校関係者の同意があるか説明があった。

**答** 同意も得られたのか。実際に昇降車に乗ってもらい、怖くないという発言も確認できている。

**認定第1号**  
令和5年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定について

**問** 教育費のうち地域部活動委託料で令和5年10月からバドミントン部が地域移行した。他に地域移行した部活はあるか。その課題は、

**答** 現在はバドミントン部だけ。課題は保護者等との関係調整や生徒同士のトラブルなど技術以外について懸念がある。

**問** GIGAタブレット端末の故障が増えている原因は、

**答** 落として破損、充電差し込み口のごみ詰まり、キーボードの破損等。システムエラーでは、画面が立ち上がらない、WiFiがつかない。

注意喚起として、ランドセル内では、教科書と教科書の間挟んで衝撃を減らすよう指導している。

(副委員長 廣瀬 実)

9月12日に総務建設委員会を、13日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

# 令和6年 第3回定例会

会期：9月4日～20日

議案/条例等7件、補正予算6件、認定6件、同意1件、意見書1件、報告1件、陳情7件



▲全ての審議結果はこちら

## 各議員はこう判断！ 賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 一：議長（議長は採決には加わりません）

件名	中村 仁	竹内 啓視	新美加寿奈	山本 良輔	鈴木 算久	伊東 輝彦	新美三喜雄	小柳みゆき	都築 清子	瀧塚 政明	廣瀬 実	竹内 卓美	大村 文俊	山本 恭久	結果
議案 38 阿久比町国民健康保険条例の一部改正 国民健康保険法の一部が改正されたことに伴い、本条例を改正するもの	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案 39 阿久比町下水道条例の一部改正 下水道使用料の額を改正するために、本条例を改正するもの	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
議案 40 愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更 高齢者の医療の確保に関する法律の一部が改正されたことに伴い、愛知県後期高齢者医療広域連合規約を変更するもの	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決
認定 4 令和5年度阿久比町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	認定

### 反対討論

新美加寿奈 議員

**議案第38号** 「(滞納により)被保険者証の返還を求められ」という箇所が削除された場合、マイナ保険証は返還できないが、資格確認書は返還を求める規定があるため、現段階で、改正による公平性が保たれているのか判断できかねるため。

**議案第39号** 一般家庭の集中する区分の改定倍率が高く、最終段階で1.5倍以上となる。エネルギー価格の高騰が家計の負担として重くのしかかる今、低所得世帯への大きな痛手となる。独立採算の原則で経費回収率を上げること自体、企業会計に分けたためできた課題であり「水は国民共有の財産であり公共性の高いもの」という法の位置付けからも反対する。

**議案第40号** 現行の保険証であれば、受付窓口で保険証を提出するだけのところ、マイナ保険証では、カードを読み取り機にかざし、暗証番号を入力または顔認証、その後2件の同意可否と続く。読み取りができない場合は「資格情報のお知らせ」を併せて提示する必要があり、現行の保険証の方がよほど簡単に手続きできると感じるため反対する。

**認定第4号** 現行の保険証であれば、受付窓口で保険証を提出するだけのところ、マイナ保険証では、カードを読み取り機にかざし、暗証番号を入力または顔認証、その後2件の同意可否と続く。読み取りができない場合は「資格情報のお知らせ」を併せて提示する必要があり、現行の保険証の方がよほど簡単に手続きできると感じるため反対する。

全会一致  
同意

教育委員会委員の任命について(新任)

ふるかわ ちほ 氏  
古川 千歩 氏

全会一致  
提出

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

提出者：都築 清子 議員

議会の意見を国会又は関係行政庁へ提出

### ●5月30日から8月28日までの間に、7件の陳情を受付しました。

陳情 12	母(王乖彦)が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情
陳情 13	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情書
陳情 14	「新型コロナウイルスワクチン健康被害の実態と次世代型コロナmRNAワクチン(レプリコンワクチン)の危険性に関する周知」と「mRNAワクチン定期接種中止を求める意見書提出」を求める陳情
陳情 15	「再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書の採択を再度要請する」陳情書
陳情 16	「現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」の提出を求める陳情書
陳情 17	「訪問看護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を早急に求める意見書」の提出を求める陳情書
陳情 18	「介護従事者の処遇改善と確保について早急に求める意見書」の提出を求める陳情書

# 常任委員会 視察レポート

総務  
建設

## 9月12日 新排水機場

視察目的は、<sup>\*</sup>たん水被害を防ぐ施設の役割を理解するため。

### 視察内容

- ①施設の概要  
町のたん水防除事業で阿久比川の西側の63・3haを受益面積とする。十ヶ川が増水した時に稼働して、阿久比川に排水する。その能力は毎秒4・5m<sup>3</sup>。
- ②運転開始時期  
令和8年度からを目標としている。
- ③排水機場の有効性  
・東海豪雨級のゲリラ豪雨に対応可能  
・停電に備え自家発電機を装備している。  
・浸水対策として、電源類・管理スペースを、周辺道路から2・2mの高さにかさ上げしてある。

### 視察結果

浸水対策・停電対策・ポンプ能力増強により、たん水被害を防止し農業の安定と住民の安全・安心が図れる。

今後の課題  
工事納期の遵守・地域との連携・維持管理方法の明確化が必要。

※たん水とは、農地で作物が水に浸かっている状態のこと。



排水機場の外観（植大）



巨大・強力な排水ポンプ  
人のサイズと比較して！



名鉄高架の西側工事  
側溝・舗装工事中



名鉄高架の東側に建設した  
桁下防護ゲート(西側にもあり)

## 9月12日 町道5045号線 工事現場

新半田病院アクセス用暫定道路として改良工事が進行している。

供用開始時期  
令和7年 春

### 進捗状況

現在は予定どおり、線路西側の水路付替や桁下防護の設置が進行中。今後は、側溝・舗装工事、高架下盤下げなどを進めていく。  
(副委員長 鈴木算久)

教生  
文厚

## 階段昇降車に したわけは？

9月13日教育委員会より南部小学校に導入予定の階段昇降車について詳細を聞いた。

南部小学校の車椅子利用児童のために、当初校舎にエレベーターを設置する計画であったが、南部小学校舎がエレベーターを設置するための建築基準法に適合していないことが判明し、近隣市町を調査の上、階段昇降車を導入することに決めた。階段昇降車は車椅子に乗ったまま利用でき、キャタピラー方式でスムーズに階の移動が可能になる。

現在は人海戦術で階段の昇降をしているため、非常に負担が大きく、危険でもあるが、

これが一気に改善される。

1階〜2階の一往復に約5分かかり、階段昇降車の使用中は、他児童の階段使用はできないが、これで階段のバリアフリー化が実現する。

(副委員長 廣瀬 実)



既存の建築物を改修することなく階段のバリアフリー化を実現可能



7月から9月

# 町議会ではこんな活動をしました



## 「子育ての社会化の推進」

総務省の統計によると約4割の子育て世帯が仕事と子育てを両立するうえで体力的、精神的に余裕がないという結果から自治体として子ども施策充実・強化へ

障がいのある子どもと一緒に学ぶ環境は「かわいそう」なのではなく「友達だから」と柔軟に捉えており、同じ場所で行っている。  
どこの地域にあっても柔軟な人間教育が求められると感じた。  
(文教厚生委員長 都築 清子)

**【主な事業】**  
● **小学校の早朝時間開門**  
こども園の預かり時間より小学校の時間が1時間遅いため、保護者の声から全校で開始。

**7月10日 豊中市**  
「子育てしやすさNo.1へ」  
子育ては親がやるものという固定概念から脱却し子どもは社会全体で育てようという取組みを公民連携で行っており市全体で子どもの将来の基となる力が養える施策に取り組んでいる。

## 文教厚生委員会 行政視察報告

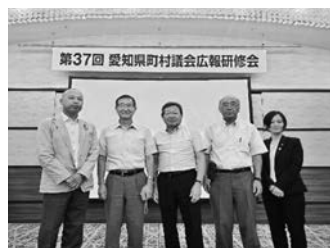
● **子どもとその家庭を社会全体で見守る施策**  
子ども食堂、学習支援などし場所や体験活動のほか、その子どもにあった居場所の拡充。意欲向上、風呂の入り方など生活の基本ができる支援など。

**7月11日 大阪市**  
「インクルーシブ教育」  
全校園・多様化する相談ニーズに応じるため外部人材を登用し指導支援の質的向上を図っている。  
10年ほど前に「大空小学校」がインクルーシブ教育で全国的に話題となった。今や、この小学校が特別な学校ではなく、市内どの学校でもインクルーシブ教育は行われている。

## 議会広報を学ぶ

8月5日、恒例の愛知県町村議会広報研修会に編集委員5名で、本町の議会だよりのクリニックを含め、議会広報について受講した。参加市町は、19市町(118名)で、特に議会だよりのクリニックを依頼した10市町は、講師の厳しい指導の中、時折のほめ言葉もあり熱心に耳を傾けた。  
本町の参加も連続4回目となり、毎年改善を重ね、クリニックの指摘の方向性も明確になりつつある。

議会だよりの発刊目的  
① 誰のための  
何のための  
議会広報か  
② 住民と議会との関係性を築く  
③ 住民との情報共有から参加・協働へと導く  
この原点を大切に今後、住民との広聴の在り方を探っていきたい。  
(議会だより編集特別委員会委員長 新美二喜雄)



## 阿久比町議会 防災講演会を聴講して

9月11日気象予報士の廣山慎吾氏を迎え、「気象情報を活用して災害から地域を守るには」と題した講演会に参加した。  
そのなかでも気になったものは、近年よく話題になっている線状降水帯である。  
気象庁は令和12年(2030年)を目標として、線状降水帯の発

生・停滞の予測精度向上により、集中豪雨の可能性を高い確度で予測し、明るいうちからの避難など、早期の警戒と避難を可能にすることを目標に技術開発を進めてきた。  
しかしながら、まだまだ線状降水帯による豪雨災害は全国各地で多発している。  
一刻も早い集中豪雨の高確率予測ができることが待たれる。  
(山本 良輔)

## 視察を受け入れました!

- 7月12日  
京都府綴喜郡宇治田原町議会(文教厚生常任委員会)の皆様
- 7月30日  
三重県熊野市議会(総務厚生常任委員会)の皆様
- 8月6日  
神奈川県三浦郡葉山町議会(有志議員団)の皆様

# あの答弁は どうなった!

## 01 次世代につなぐ確かなまちづくり

議会だより第180号(令和元年2月1日)掲載

**Q** 体育館基本構想着手。

**A** 体育館のあり方について町民と話し合える町民会議を開催し、体育館建設基本構想に取り組む。

現在は

財政状況を考えると、すぐに体育館建設は難しいことから、当面は交流センター多目的体育室を利用する。「体育館建設を考える町民会議」からの意見を参考に体育館のあり方について調査・研究を進める。

## 02 町の魅力づくり

議会だより第182号(令和元年8月1日)掲載

**Q** 観光協会はどのような将来を描いているか。

**A** 将来的には自立した観光関係事業者の集合体として積極的に活動が行われるべきと考える。

現在は

現在、事務局員が役員と都度協議しながら様々なイベントに出店し、阿久比町の観光PRについて、町内外に発信している。

## 03 刈草・剪定枝の資源化

議会だより第183号(令和元年11月1日)掲載

**Q** まずは紙ごみ、刈草・剪定枝だけでも企業と連携し資源化する施策。

**A** 紙ごみは重量もあり住民の利便性を確保するため検討する。刈草・剪定枝は近隣の市町の実施内容や事業費を参考に慎重に検討する。

現在は

刈草・剪定枝の資源としての回収を令和5年5月より開始し、可燃ごみの減量化を図っている。紙ごみの資源化については今後も検討していく。

## 04 太陽光発電の実態と対策

議会だより第187号(令和2年11月1日)掲載

**Q** 太陽光パネル使用後の廃棄処分方法。

**A** 経済産業省が廃棄費用を積み立てることを2022年7月までに制度化するとし、中部経済産業局は現在すでに廃棄費用を積み立てることを指導している。

現在は

再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第15条の6において、解体等に要する費用に充てるための金銭を解体等積立金として積み立てなければならないと規定されている。本町も国の制度に従い、指導していく。

## 05 小中学校のGIGAスクール

議会だより第189号(令和3年5月1日)掲載

**Q** 不登校児童・生徒に対しオンライン学習で一定の基準を設け、出席扱いにできないか。

**A** 解決しなければならない課題が多くある。出席扱いについては、課題を一つずつ解決したうえで考えていく。

現在は

令和7年度からGIGAスクール構想第2期が計画され、ICTを活用した学習指導等は整備されつつあるが、一方で出席の扱いについても、柔軟に取り扱うように適宜見直しをしており、不登校の児童・生徒に寄り添った対応をしている。

ここが  
聞きたい

# 一般質問 町政を問う



今議会では、9月5日(木)・6日(金)に、6名の議員が一般質問を行いました。  
 一般質問は、町政全般にわたって、執行機関（町側）に疑問点をたずぬるものです。  
 事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。  
 次のページから、本会議場での質疑の概要を1人1ページで、掲載しています。  
 質疑の概要については質問者が要約し、編集委員が構成しています。



各議員の  
通告書は  
こちら

ページ	議員名	質問項目
10	たけうち ひろし 竹内 啓視	1. 創業支援の現状と今後の計画 2. 中小企業への支援と今後の計画
11	つづき きよこ 都築 清子	1. 「聞こえづらさ」の予防と窓口支援 2. 熱中症予防対策 3. 学童保育委託事業者への補助
12	にいみ みきお 新美三喜雄	1. 主産業である農業政策の今後 2. 急傾斜地にある住宅の防災・減災対策

ページ	議員名	質問項目
13	こやなぎ 小柳みゆき	1. 灯籠に関する事業の予定 2. 幼保小中一貫教育プロジェクトに係る体力向上と外国語活動 3. 庁舎にキッズスペースを
14	にいみ かずな 新美加寿奈	1. 平和のまち宣言関連施策 2. ほくぶ幼稚園廃園に伴う園の再編
15	すずむら かずひさ 鈴村 算久	1. 刈草・剪定枝回収事業の検証と今後の改善策

## 答弁者

町長 …町長 副町長 …副町長 教育長 …教育長 総 …総務部長 民 …民生部長 建 …建設経済部長 教 …教育部長

今回の傍聴人数 延べ **52**人



各議員が質問した記事に関連するSDGsの目標アイコンが掲載されています。

# 創業支援の現状と今後の計画は



## 町商工会と情報共有し連携して対応する

**阿久比町を「夢のあるまち」にするには、様々な角度から検討し、アプローチする必要があるが、その一つとして、町内で創業を目指している方への支援や、既存の経営者への支援がある。**

その支援を目に見える形にして、町民から愛される企業にできないか、また郷土愛を育む一助とならないか、と考えている。

**問** 資金調達において、クラウドファンディングなどを利用することで、事業内容がオープンになり、町民からの支援も得られる可能性があるが、町としてアドバイザ的な動きはできないか。

**答** 資金調達においてクラウドファンディングは有効な手段の一つだが、町がアドバイザ的な立場で支援することは検討していない。

**問** 創業支援事業計画において、過去5年間の支援状況。

**答** 本町の創業支援事業計画における町商工会によるハンズオン支援は、令和元年度は1件、2年度及び3年度は0件、4年度は2件、5年度は0件である。

**問** 創業支援での課題と今後の計画。

**答** 創業支援での課題と今後の計画については、創業希望者それぞれが抱える課題は大きく異なり、一つの支援では難しいため、まずは創業希望者に適切な相談窓口を紹介する

**問** 創業支援事業信用保証料補助金制度において、過去5年間の利用状況。

**答** 本制度の過去5年間の利用はない。

ることが重要である。町商工会の経営指導員等に相談することをお勧めする。

クラウドファンディング等の利用の支援は町商工会と情報共有し、創業支援に対する新たな支援策は、町商工会等との連携の中で検討する。



阿久比町商工会



たけうち ひろし  
竹内 啓視 議員  
(幸福実現党)

## 中小企業への支援と今後の計画は

### ニーズに合った支援策を検討する

**問** 県や町において、中小企業への資金面の支援制度が複数あるが、利用状況は。

**答** 町内の中小企業が資金を円滑に融資できるよう、6取扱金融機関8支店へ運用資金を預託する小規模企業等振興資金融資制度の5年度の利用状況は14件である。

また、この制度で融資を受けた中小企業の信用保証料を支援する保証料補給補助制度の5年度の申請件数は16件で、総額66万3000円を補助した。現在、町内の中小企業等を支援する事業者電気・ガス料金高騰対策支援事業補助金を11月末まで受け付けている。

**問** 異業種マッチングのようなアイデアなどの支援はできないか。

**答** 町単独での異業種マッチング支援は、町内

の事業所数などの規模感からすると、難しいと考える。町商工会では「食」を通じた産業界の連携を促進させることを目的に、異業種交流会を開催している。町内の中小企業者には、町商工会の会員となり、会員間の交流から新たなアイデアの創出につながると考える。

**問** 中小企業への支援に関する課題と今後の計画。

**答** 町商工会では、地域内の事業者への巡回訪問等により、事業者が抱える経営課題の把握と解決に向けた支援を行っている。引き続き、町商工会や様々な関係団体と連携し、それぞれの団体の活動を支援して行く中で、町内の中小企業者のニーズに合った支援策を検討する。



# 「聞こえづらさ」の予防と窓口支援を



## 「軟骨伝導イヤホン」の有用性など調査する

聴覚機能の低下により、対人関係にも影響を及ぼす可能性がある。早めに聴覚機能の低下に気づき、適切な対応をとることで音声コミュニケーションの質が改善される。

**問** フレイル予防教室でアプリによるヒアリングフレイルチェックも加えては。

**答** 聴力に異常を感じたときに、スムーズに医師の診察につなげられるよう町医師団に意見を聞きながら進める。

**問** ヒアリングフレイルの周知方法。

**答** 認知症予防のためにも、高齢者の集いの場などで高齢者とその周囲の方々に周知していく。

**問** 窓口に老眼鏡の設置があるように、聞こえづらさを軽減できるとされている「軟骨伝導イヤホン」の設置。

**答** 窓口での聞こえづらさを緩和するための支援ツールは、住民が多岐の手段を選択できることが大切なため、「軟骨伝

導イヤホン」についても有用性や必要性について調査研究し住民サービスの向上に努める。

### 用語解説

#### 軟骨伝導イヤホン

耳の穴の軟骨に伝わる振動で軟骨がスピーカーの役目をして音を感じるもの。



つづき きよこ  
都築 清子 議員  
(公明党)

## 熱中症予防対策は

### クーリングシェルターを 検討する

酷暑から住民や職員を守る取り組み。

**問** 熱中症特別警戒アラートが発信された場合の周知方法。

**答** アグナビ等により周知するとともに、関係団体にも伝達する。

**問** 本町の公共施設や商業施設にご協力をいただき「あぐいクーリングシェルター」の指定。

**答** 設置基準に適合した公共施設の登録を進め、民間の受け入れ可能施設の募集を行い、協定締結を検討する。

### 用語解説

#### クーリングシェルター

誰もが利用できる暑さをしのげる施設として市町村が指定した施設のこと。



## 学童保育委託事業者への補助は

### 他市町の補助制度を参考に

学童保育児委託事業者は、子どもたちが安全に過ごすため成長の一翼を担っている。その努力への補助。

**問** 一定の研修を受講した学童保育の職員に対しキャリアアップ報酬の補助をする見解。

**答** 町からの運営委託料が近隣市町に比べて低い水準のため、同水準になるまで引き上げたのちキャリアアップ報酬の補助について検討する。

**問** より良い施設運営のために学童保育施設に修繕費の補助。

**答** 国や県の補助対象の大規模改修工事補助は実施しているが、不備箇所などの修繕費補助は実施していない。今後も各事業者に学童保育事業を継続実施していただくため、他市町の補助制度などを参考にしながら検討する。



# かじをきれ! 大事な農業政策を

## 担い手とつなぐ地域計画を急ぐ

**第6次阿久比町総合計画**に基づいた令和6年度の施政方針「未来へつなぐ産業のまちづくり」の中の農業振興施策について問う。

**問** 河川・ため池・農地は、本町を特徴づける緑の骨格であることに對し、どのような継続的施策が必要か。

**答(建)** 町内の主要河川は、河川整備計画に沿って、県に對して事業促進や適切な維持管理を要望するため池は、引き続き町と地域で連携して維持管理・保全に努める。農地の耕作放棄地及び遊休地の解消のため、認定農業者等に集積・集約を図り、多面的機能支払交付金事業により、農地の保全を図る。

**問** 現在の全農地面積の内、耕作農地・遊休農地(耕作放棄地含む)の面積の各比率は。

**答(建)** 東海農林水産統計年報によれば、令和5年度における本町の耕地面積は797haで、農業委

員会による令和5年度の荒廃農地調査では、荒廃農地の面積は約28・2haで、その比率は約3・5%である。

**問** 令和5年度に検討を進めると公言された農業用水管の漏水修繕の支援策の進捗は。

**答(建)** 令和5年度に農業用水管の漏水等修繕事業に對し、公共性及び緊急性の高い事業に要する経費の1/2以内で、上限100万円を助成する「愛知用水管緊急修繕対策事業補助金」を補助メニューに追加した。令和5年度では、2地区に對して総額約85万円を助成した。

**問** 多面的機能支払交付金制度の対象として農地面積は、令和2年度ベースで全農地面積の42・8%であったが、さらに増やすための施策は。

**答(建)** 令和6年度の多面的機能支払交付金制度の対象農地面積は426haで、全農地面積の約53・4%である。この制度を活用し、地域ぐるみで取

り組むことで、地域の活性化、コミュニティの維持・強化につながることを期待される。



宮津地域資源保全の会の活動(多面的機能活動団体)

**問** 農業委員・多面的機能組織・農業者及びその担い手による地域計画の取り組み方に課題があるが、昨年の答弁でのモデル地区の設定等の進捗は。

**答(建)** 板山地区をモデル地区とした。地域計画は、地域の担い手が「守るべき農地」と「守り切れない農地」を線引きし、自給的農家や新たな多様な形で農業に関わる方の意見も取り入れながら、徐々に完成度を高めていきたい。

**問** 中間管理機構の申請に欠かせない担い手を確保するために、どんな施策や仕組みが必要か。

**答(建)** 本町では、農工商連携講演会や田植え体験、トラクター試乗体験など農業者と消費者との交流を図る「農業まつり」を行っている。本町の農業や農畜産物について、情報を発信することで興味関心が高まり、担い手の



おきみ 新美三喜雄 議員 (新済会)

確保や就農につながればと考へる。

## 急げ! 急傾斜地の防災対策を

### 防災ルールの策定を急ぐ

危険な区域を防災マップに記載し住民に広く周知を図っているが、愛知県下の急傾斜地法による整備率は21・5%で、本町はそれを下回っている。

**問** 対象の危険区域の住民に對し、どのような対策をしているか。

**答(建)** 指定区域に對する連絡網の作成や更新の依頼、避難訓練の実施を検討し、行政協力員会などで制度の説明を行い、要望を県に届ける。



# 灯籠に関する事業の予定は



## より楽しめる事業へ

令和5年の白沢ホテルの里の灯籠のライトアップでは予想を上回る来場で渋滞がおき、多くの課題が浮上した。  
今後の灯籠に関する事業の改善の進捗を伺う。

**問** 開催の時期・場所・渋滞緩和のための方策。

**答** **副町長** 昨年は周辺道路の渋滞で多くの方に迷惑をかけた。  
場所を見直し、駐車場が多い阿久比スポーツ村で冬の時期に開催を予定。関係機関と協議・調整を図りながら、昨年度以上に多くの皆様に楽しんでいただきたい。

**問** 白沢ホテルの会と観光協会・商工会等との連携。

**答** **副町長** 関係団体で構成する実行委員会を立ち上げ、準備を進めている。新たな観光資源として、観光協会や商工会には、来場者に飲食の提供ができるようキッチンカーなどの出店を依頼する。来場者に楽しんでいただくよう、3者がそれぞれの役割を持って、準備を進めたい。

# 庁舎にキッズスペースを

## 設置は困難



誰もが安心して利用できる役場として、以前からキッズスペースの設置を提案してきた。  
特に小さい子どもを連れて役場に行った場合、「子どもを静かに待たせるのに困る」「走り回って危険」などの理由でキッズスペースが欲しいという意見は多い。

**問** 新庁舎の建設計画時に設置案があったと聞いた。無くなった理由。

**答** **副町長** 建設費の高騰が社会全般として生じたことから、工事を抑制するため、建物の規模の縮小を図るなかでキッズスペース設置を断念した。

**問** 設置を希望する住民がいるが設置の検討は。

**答** **副町長** 1階フロアの現状では、安全に配慮した十分なスペースを確保できるキッズスペースを設置することは困難であり、庁舎内にキッズスペースを設置することは考

えていない。  
今後も、ワンストップ窓口サービスで効率よく手続きを進め、親しまれる窓口対応を心がけていく。



武豊町役場1階 キッズスペース

# 体力向上と外国語活動は

## さらに向上を目指す



**問** 幼保小中一貫教育プロジェクトに二つの部が新設された経緯と取り組み。

**答** **教育長** **体力向上推進部**

ここ数年、小中学校の体力運動能力調査結果の県平均が、全国平均を下回っている。運動をする子としない子の二極化が見られ、子どもたちの健康維持・体力増強を図るため、新たに創設した。具体的な取り組みは、基本的な動作を段階的に子どもたちに身につけさせるよう授業に取り入れている。幼稚園、保育園では、普段から、体を使った遊びや活動を各年齢で行っている。

**外国語活動部**

小学校3・4年生で「外国語活動」が必修となり、5・6年生で「外国語（英語）」となったことから、小中学校のつながりを意識した外国語（英語）教育の取り組みを進めることとした。  
具体的な取り組みは、幼稚園・保育園でも絵本や、手遊び・体操などで外国語にふれる機会を創出している。小学校低学年は、英語遊びなどで外国語に触れる機会を設け、小学校高学年は、専科指導教員の配置、教科担任制により、児童が外国語（英語）を用いて、コミュニケーションを図り、積極的に英語を使おうとする意欲を育てていく。

これら一連の取り組みを受けて、中学校においては、将来的に英検3級相当の英語力を有する生徒数の増加を目指していく。



こやなぎ 小柳みゆき 議員 (桜海会)



# ほくぶ幼稚園廃園、その後は



## 基準に合う園、新こども園へ

県内唯一の町立幼稚園であるほくぶ幼稚園が、令和10年度をもって廃園する。今後、令和8年度より町立の1つの保育園を認定こども園に移行することで、幼稚園枠を必要とする家庭に対応していくとのことだが、ほくぶ幼稚園、新こども園をはじめとした町内の保育園に通うすべての園児とその家庭にとって最善の方法を問う。

**問** 令和7年度ほくぶ幼稚園の3歳児クラス入園願書配布期間に、おおよそ何部の願書が配布されたか。

**答** 子育て支援課の窓口で14部、ほくぶ幼稚園で8部、合計22部を配布し、申し込みは19人。

**問** 新こども園となる保育園と、その選定基準は。

**答** 立地条件や現在の保育体制のほか、増設工事が不要で、現状の建物で部屋数や定員に余裕がある保育園を候補と考えている。



現在のほくぶ幼稚園。  
令和10年度末までに園舎を解体し、地主へ返還する予定。

**問** 新こども園となる保育園では、幼稚園枠を設けることに伴って、今後の園児募集人数やクラスの編成等をどのように考えるか。

**答** 新たなこども園に、幼稚園枠を設けることに合わせ、町全体の保育園の定員を見直す。幼稚園枠は3〜5歳児各1クラスの園児数確保を考えている。

**問** 新こども園となる保育園は、現状のままで児童福祉施設最低基準を満たしたものとなるか。

**答** 既設の公立保育園の中から児童福祉施設最低基準並びに愛知県が定めるこども園の設置基準に合う園を選定する。

## 平和のまち宣言の関連施策は

### 新たなものはまだない

本町は、令和5年11月3日の阿久比町制70周年記念式典にて「阿久比町平和のまち宣言」を行なった。

恒久平和を願うことはもちろんだが、宣言本文に「安全・安心・安定の暮らしを次の世代の子どもたちにしつかりとつなぐことは、わたしたち阿久比町民の重大な責務です」とあるとおり、どのように行動するかが大切だと考える。

**問** 令和6年度予算のうち、平和のまち宣言に関

連するもの、平和事業のための新たな予算は。

**答** 令和6年度阿久比町予算のうち、平和のまち宣言に関連して特別に予算措置したものや平和事業のための新たな予算はない。

**問** 平和首長会議提供の原爆ポスター展を多くの住民に広く知ってもらうための工夫は。

**答** 総 広報や町ホームページでの事前周知など、平和のためのポスター展がより目に留まり関心をもてるよう検討する。



いなみ かずな  
新美加寿奈 議員  
(JCPあぐい)



4 質の高い教育をみんなに  
全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



16 平和と公平をすべての人に  
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

# もっと便利に！刈草・剪定枝の回収事業を



## 回収場所と方法を変更する

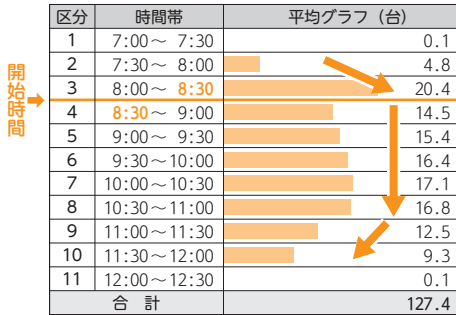


図1 到着時間帯別車両台数  
開場時刻より前に約25台もの車が並んでいる

問 家庭系ごみの排出量と町の減量目標値の達成度は。  
答 町長 減量目標値は、令和7年度までに45

令和5年5月から、刈草や剪定枝の回収とそのリサイクル事業が始まった。新風会が8か月間の状況を調査して、今後の改善をどのように進めるのか検証した。  
ごみ減量化実施計画の目標達成状況と今後の改善方法を質問する。

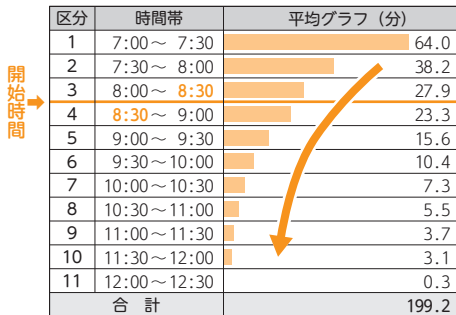


図2 到着時間帯別の平均待ち時間  
全時間帯で、待ち時間が4割ずつ減少

問 混雑状態を示す調査結果を、図1、図2、図3で示す。図1・図2か

3・6gである。令和5年度末は459gで、目標値まであと5・4gである。  
問 町民の満足度と要望はどのようなものが届いているか。  
答 町長 満足度は高く、待ち時間や渋滞に対する改善を求める声が届いている。



かずひさ 鈴木 算久 議員 (新風会)

問 回収場内の交通安全と受渡しの順番維持・場内の円滑な運営のために、車両の誘導方法をどのように改善するか。持ち込む側の工夫や配慮で時間短縮ができるが、どのように考えるか。

答 町長 回収時間を分けても守られないケースが懸念される。

問 図3から持込が少ない地区に、どう利用促進を啓発するか。  
答 町長 その地区に限らず、ごみの減量化を促進するために、アブナビ

ら持込者を平準化することはその対策として有効と考えるが。

図3 地区別の持込回数

番号	地区名	合計回数 (回)
1	草木	190
2	宮津	155
3	卯之山	142
4	坂部	125
5	白沢	78
6	ひなたの丘	65
7	椋岡	60
8	植	56
9	福住	51
10	宮津団地	48
11	阿久比	45
12	大古根	34
13	板山	34
14	高根台	33
15	矢口	31
16	宮津山田	27
17	阿久比団地	24
18	白沢台	23
19	高岡	16
20	萩	14
21	横松	13
22	福住園高台	9
23	メイツ巽ヶ丘	0
地区合計 (回)		1274

地区により、持込回数に大きな差がある。上位3地区で全体の38%の持込みがある。

答 町長 回収場所を多目的広場の奥に変更し、回収方法もパッカー車方法から、コンテナへ直接投入する方法に変更を検討している。これにより待ち時間の短縮や、委託業者や職員の負担を軽減し、コスト削減につながる。

問 この事業によって、町民は地球環境の改善にも参加している。町民の参画意識を高め、この事業をもっと周知啓発することを、どのように考えるか。  
答 町長 刈草や剪定枝が堆肥化等の再利用化により、環境改善活動に寄与していることをアピールするとともに、刈草や剪定枝がリサイクルされ、堆肥に生まれ変わっていることを認識していただくために、堆肥の無料配布を検討する。

# 町民の声

## 議会を傍聴して

白沢地区 新海 里江

先日、仕事の関係で議会を傍聴する機会がありました。阿久比町民になって約10年が経ちましたが、一般の町民が誰でも議会を傍聴できるということすら知りませんでした。傍聴席では、討議をしている様子がとてもよく見えます。子育ての事や阿久比町の自然環境のことなど、町の将来について討議している様子を目の当たりにし、町民としての阿久比町の今後について考えさせられました。

今回の傍聴を通じて、普段の生活ではなかなか気づかない町の課題や取り組みについて知ることができ、大変有意義な時間となりました。町政に対する理解が深まり、今後もこうした機会を大切にしたいと思います。町の未来のために、一人一人が関心を持つことが大切だと改めて感じました。

**皆様からのご意見や議会だより  
原稿を募集しています!**

議会へのご意見・期待・要望や地区の出来事・自慢等お寄せください。応募は、議会事務局まで。

電話 0569-48-1111 (内線1401)

FAX 0569-48-1711

E-mail : gikai@town.agui.lg.jp



傍聴席・議場

## 編集後記

毎回、編集委員一同でアイデアを出し、読みやすく、興味の持てる内容となるように、できる限りの改善にチャレンジしてきました。『内容を表す表題や副題』を付けたり、『絵と写真』で説明を加えるなど、読み手の目線を意識し、わかりやすい編集を心がけてきました。

今後も改善を続け、これまで以上に『町民の皆様のご意見』を取り入れ、一層皆様の興味をひく内容となるように編集に取り組んでまいります。

(竹内 啓視)

### 議会だより編集特別委員会

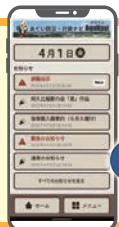
委員 長/新美三喜雄	副委員長/山本 良輔
委員/鈴木 算久	委員/竹内 啓視
委員/新美加寿奈	委員/廣瀬 実

傍聴席へどうぞ  
次の定例会は

**12月4日(水)開会**

午前10:00~開催予定です。日程は変更になる場合があります。詳しくは阿久比町ホームページの議会事務局お知らせをご覧ください。

一般質問は毎回翌日以降にCACで放送されています。



阿久比町の安全・安心をお届けする「アプリ」

あぐい防災・行政ナビ 「AguNavi (アグナビ)」

災害時や緊急時は「いのちを守る情報」を平常時は「暮らしの情報」や「イベント情報」などをお使いのスマートフォンにお届けします。スマートフォン版アプリを利用するには専用アプリ「ライブビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。



iPhone用



Android用

※QRコードは株式会社アグナビの登録商標です。